

「胸部大動脈術後大動脈食道瘻に対する治療成績」

この研究に関する科学的・倫理的妥当性については、当院の「臨床研究審査委員会」で審議され、その実施について病院長より許可を得ています。この研究の実施期間は、2023年3月22日から2023年8月31日までを予定しています。

【研究の意義・目的】

胸部大動脈術後の大動脈食道瘻は、稀ではあるが極めて重篤な合併症です。感染制御、食道抜去、人工血管再置換、食道再建が必要となりますが、その時期や順番に関してはまだ議論が残っています。また、患者の状態により姑息的治療法を取らざるを得ない症例も経験します。

本研究の目的は、大動脈食道瘻に対する治療法と予後の関係を検討することです。

【研究の対象】

小倉記念病院において2016年1月1日から2021年12月31日の間に、施行した胸部大動脈手術後、大動脈食道瘻をきたした症例を対象としています。

【研究の方法および情報の取扱い】

ご提供いただく情報は、診断名、年齢、身長、体重、既往歴、先行手術名、採血データ、血液培養の結果、施行した手術・手技などです。これらの情報は、通常の診療で得られた診療記録より抽出しますので、新たに身体的及び経済的負担が生じることはありません。

得られた情報は、個人情報漏えいを防ぐため、お名前、住所などの個人を特定する情報を削除した上で研究用の番号で管理し、小倉記念病院病院長の責任の下、保管・管理されます。また、本研究の結果について学会発表や論文掲載等を行う際は、個人が特定できる情報が含まれないようにした上で、公表します。

【利益相反について】

この研究は特定の研究者や企業の利益の為に行うものではありません。また、この研究により患者さんの利益（効果や安全性など）が損なわれることもありません。

【連絡・問い合わせ先】

この研究や個人情報の取扱いに関するご質問やご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。またご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

なお、対象となる患者さんの情報がこの研究に用いられることについて、患者さん（もしくは患者さんの代理人）にご了承いただけない場合には、研究対象としないのでお申し出ください。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。

連絡先：

小倉記念病院 心臓血管外科 担当者 新垣涼子
〒802-8555 北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号
電話 093-511-2000 (代)